

アフターGIGAスクール

新しい教育現場に求められる
ICTを活用したAVシステムと遠隔コミュニケーションシステム



GIGAスクール構想が実現された「アフターGIGAスクール」。1人1台端末が導入される時代には、新たな授業スタイルを支援するAVシステムと、遠隔コミュニケーションシステムの導入が求められています。

“GIGAスクール構想”とは？

GIGAとは、「Global and Innovation Gateway for All」の略。GIGAスクール構想とは、文部科学省が推進する、児童生徒向けの1人1台学習者用端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想です。具体的には、1人1台の学習者用PC端末と、クラス全員がアクセスして利用できる通信環境を整備するものです。



キーワード

1人1台端末時代の「音と映像」



- ・先生が動画や写真を授業で紹介する
- ・生徒が個人のPCで作成した資料を発表する

このような機会では、従来の教室設備とは異なった映像で支援する「AV(オーディオ/ビジュアル)システム」[※]が必要です。

※AVシステムには、プロジェクター、ビデオカメラや、VHS、DVD/ブルーレイプレーヤー、スピーカーなど映像と音声を扱うあらゆる機器が含まれます。

キーワード

ICTによる遠隔地とのコミュニケーション



- ・遠隔地からのリモート授業
- ・自宅からのオンライン授業への参加
- ・3者面談や保護者会、職員会議など遠隔地とのコミュニケーション

より豊かで利便性の高い授業運営のために、ICTによる「遠隔コミュニケーション」の活用が始まっています。

「音」で授業のクオリティを向上

教室の隅々までクリアな拡声



1人1台の端末導入が進む中、PCやプロジェクター付属のスピーカーで拡声をした際、音質が悪かったり、音量が小さくて聽こえない等のトラブルが生じています。すべての生徒に等しく質の高い授業を提供するために、どうやって音を出すかにも注目しましょう。

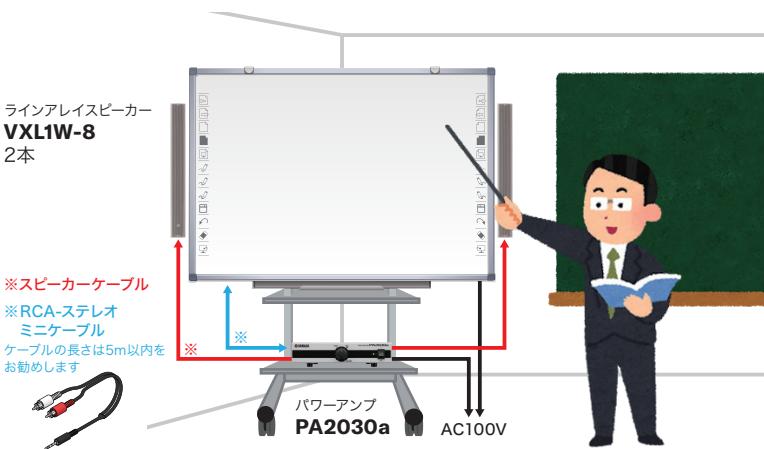
ICTで広げる学びの可能性

オンラインコミュニケーション



ICTを活用して遠隔授業を取り入れることで、学びの可能性は格段に上がります。しかし、操作方法が分からず、途中で通信が途切れると大変な授業時間が削られてしまいます。適切な遠隔コミュニケーション機器を選定しましょう。

「音」で授業のクオリティを向上



電子黒板用AVシステム

電子黒板使用時に音声が不明瞭で聽こえづらい経験はありませんか？専用スピーカーを設置して音声を明瞭に再生することで、後席の生徒さんまで確実に授業内容をお届けします。授業のクオリティ向上と授業運営の効率化を図ることができます。

おすすめ機器

ヤマハラインアレイ
スピーカー
VXL1W-8

希望小売価格：
49,500円（税込、1台）



ヤマハパワーアンプ
PA2030a

希望小売価格：36,300円（税込）



短焦点プロジェクター用AVシステム

講義室など、短焦点プロジェクターが設置された会場で、発表者の声の拡声やPCからの音声再生には専用のスピーカーを設置することにより広いエリアに明瞭な音を届けることができます。

おすすめ機器

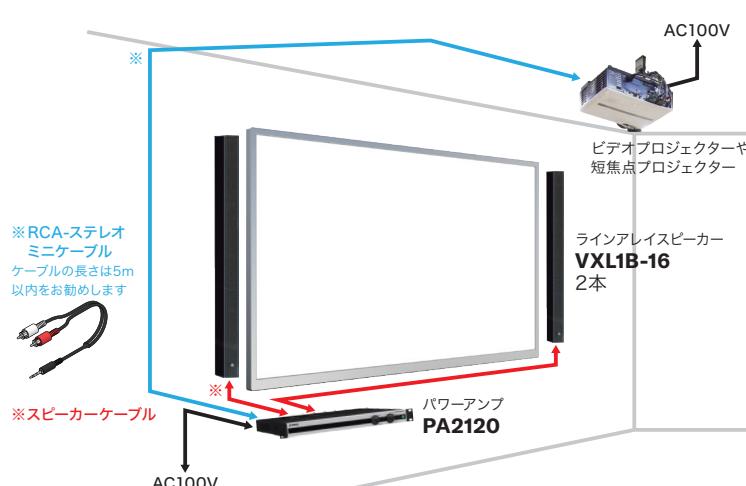
ヤマハラインアレイ
スピーカー
VXL1B-16

希望小売価格：
88,000円（税込、1台）



ヤマハパワーアンプ
PA2120

希望小売価格：99,000円（税込）



ICTで広げる学びの可能性



遠隔会議システム

遠隔地にいる外部講師や生徒との双向会話をスムーズに。天井取付のシーリングマイクでマイクを意識することなく、教室のどこにいてもストレス無くコミュニケーションが図れます。

おすすめ機器

ヤマハADECIAシーリング
ソリューション

詳細はお問い合わせください。



ヤマハユニファイドコミュニケーション
スピーカーフォン
YVC-200

希望小売価格：33,000円（税込）



製品・システムの詳しいご案内はこちら▶

TEL. 0570-050-808

(祝祭日を除く月~金/11:00-17:00)

ヤマハ プロオーディオインフォメーションセンター
※上記番号で繋がらない場合は 03-5488-5447

音響機器の
ご相談を承ります！

導入のご相談や取扱店のご紹介を
ウェブフォームにて承ります。

問い合わせフォーム

